

事務事業名		統合型地理情報システム管理事業			会計	一般会計		事業種別		経常	開始	16	終了		
H27担当課等名		総務文書課		H27係等名	情報システム係		H26係等名		情報システム係						
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営			施策	93	良質な行政サービスの提供						
目的	対象(誰・何を)	情報系LANで運用される地理情報システム			対象指標	指標名及び単位			26年度数値						
	意図(どういう状態にするか)	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内全体で使用可能なシステムとする ・公開可能なデータはインターネット上で市民に公開する 				情報系GISの利用ユーザー数			450						
	向上させたい上位施策の成果指標	市での事業や住民サービス全般に対して信頼している市民の割合(%)													
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)						
	成果指標	全庁で共用利用できる地図の数(件)			28	28	28	29							
	定性目標														
事業概要	<p>・従前は、複数の業務部門が個別にシステムの導入・運用していたが、このうち情報系LANで運用を行っているシステムについて、平成16年度にサーバを設置し、統合型GISへと移行(平成25年度にWeb形式・MGXに変更済み)</p>														
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標						
	1 統合型GIS専門部会の開催					1 専門部会開催数			1 1回						
	2 職員研修の実施					2 職員研修会開催数			2 7回						
	3 地図データの更新					3 更新回数			3 2回						
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		5,795	6,956	6,576	5,336										
国庫支出金															
県支出金															
起債															
その他															
一般財源		5,795	6,956	6,576	5,336										
人件費計(千円)②		3,934		822											
正規職員所要時間		1,100		230											
臨時職員所要時間															
総事業費①+②		9,729	6,956	7,398	5,336										
事業内容・目標達成状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの安定稼働に努めた。 ・専門部会及び職員を対象とした操作研修会を行うことで運用管理の維持改善に努めた。 														
改革改善の考え方	①問題点	システムの利用効果を高めるためには、地図データの更新が重要である。そのため、庁内で運用しているGISを主管している課等との連携が大切である。													
	②改革提案	専門部会において、GIS間のデータ更新を効率的に行うための機会を継続していく。													